

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】令和5年10月3日(2023.10.3)

【国際公開番号】WO2023/080221

【出願番号】特願2023-534324(P2023-534324)

【国際特許分類】

C 0 7 D 2 1 1 / 4 6 (2 0 0 6 . 0 1)

C 0 8 F 2 0 / 3 6 (2 0 0 6 . 0 1)

C 0 8 L 1 0 1 / 0 0 (2 0 0 6 . 0 1)

C 0 8 L 3 3 / 1 4 (2 0 0 6 . 0 1)

C 0 8 K 5 / 3 4 3 5 (2 0 0 6 . 0 1)

C 0 9 D 2 0 1 / 0 0 (2 0 0 6 . 0 1)

C 0 9 D 7 / 4 8 (2 0 1 8 . 0 1)

10

【 F I 】

C 0 7 D 2 1 1 / 4 6 C S P

C 0 8 F 2 0 / 3 6

C 0 8 L 1 0 1 / 0 0

C 0 8 L 3 3 / 1 4

C 0 8 K 5 / 3 4 3 5

C 0 9 D 2 0 1 / 0 0

C 0 9 D 7 / 4 8

20

【手続補正書】

【提出日】令和5年6月16日(2023.6.16)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

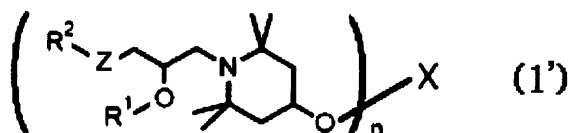
【補正の内容】

30

【特許請求の範囲】

【請求項1】

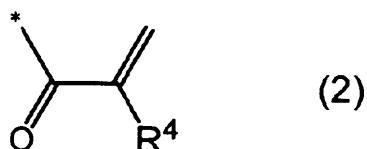
下記一般式(1')で表されることを特徴とする化合物。



(一般式(1')中、nは1または2を表し、nが1の場合、Xは置換基を有する若しくは無置換の炭素原子数1~30の一価の脂肪族炭化水素基、-C(=O)-R³で表される基または下記一般式(2)で表される基を表し、nが2の場合、Xは置換基を有する若しくは無置換の炭素原子数1~30の二価の脂肪族炭化水素基、-C(=O)-Y-C(=O)-で表される基または-C(=O)-基を表し、Yは単結合または置換基を有する若しくは無置換の炭素原子数1~30の二価の脂肪族炭化水素基を表し、Zは単結合または酸素原子を表し、R¹は水素原子、置換基を有する若しくは無置換の炭素原子数1~30の一価の脂肪族炭化水素基または-C(=O)-R⁵で表される基を表し、R²は置換基を有する若しくは無置換の炭素原子数1~30の一価の脂肪族炭化水素基または-C(=O)-R⁶で表される基を表し、R³、R⁵およびR⁶はそれぞれ独立に置換基を有する若しくは無置換の炭素原子数1~30の一価の脂肪族炭化水素基を表す。)

40

50



(一般式(2)中、*は酸素原子と結合する部位を表し、 R^4 は水素原子または置換基を有する若しくは無置換の炭素原子数1~30の一価の脂肪族炭化水素基を表す。)

【請求項2】

前記 R^1 が水素原子である、請求項1記載の化合物。

10

【請求項3】

前記 R^1 が $-C(=O)-R^5$ で表される基であり、前記 R^2 が置換基を有する若しくは無置換の炭素原子数1~30の一価の脂肪族炭化水素基である、請求項1記載の化合物。

【請求項4】

前記 R^1 が置換基を有する若しくは無置換の炭素原子数1~30の一価の脂肪族炭化水素基であり、前記 R^2 が $-C(=O)-R^6$ で表される基である、請求項1記載の化合物。

【請求項5】

前記Zが単結合である請求項1記載の化合物。

【請求項6】

前記Zが酸素原子である請求項1記載の化合物。

20

【請求項7】

nが1であり、Xが前記一般式(2)で表される基である請求項1記載の化合物を含むモノマー成分を重合して得られることを特徴とする重合体。

【請求項8】

請求項1~6のうちいずれか一項記載の化合物または請求項7記載の重合体を含むことを特徴とする組成物。

【請求項9】

塗料用添加剤組成物である、請求項8記載の組成物。

【請求項10】

樹脂用添加剤組成物である、請求項8記載の組成物。

30

【請求項11】

光安定剤組成物である、請求項8記載の組成物。

【請求項12】

合成樹脂と、請求項1~6のうちいずれか一項記載の化合物または請求項7記載の重合体と、を含むことを特徴とする樹脂組成物。

【請求項13】

請求項12記載の樹脂組成物を含むことを特徴とする塗料組成物。

【請求項14】

請求項13記載の塗料組成物を硬化させて得られる塗膜を備えることを特徴とする物品

40

【請求項15】

請求項12記載の樹脂組成物を含むことを特徴とするシーリング材。

【請求項16】

請求項12記載の樹脂組成物を成形して得られることを特徴とする成形品。

【請求項17】

合成樹脂に、請求項1~6のうちいずれか一項記載の化合物または請求項7記載の重合体を配合する工程を含むことを特徴とする樹脂組成物の製造方法。

【請求項18】

合成樹脂に、請求項1~6のうちいずれか一項記載の化合物または請求項7記載の重合体を配合する工程を含むことを特徴とする合成樹脂の耐候性向上方法。

50